



ぺんぎんぐみだより

9月



2018年9月3日 保土ヶ谷保育園

ぺんぎん組担任

最近の子どもたちの様子

毎日暑い日が続き、気温が高い日が多いので、水遊びやプールに入っています。

プール開きの時には、プールバックの中から水着を出して着替えたり、タオルを出して先生に渡したり……。説明を聞いても今一つわからず慌ててできなかったり、どうしたらいいのか手順に戸惑って「せんせい……どうしたらいいの?」「わからない」という声が聞こえていました。

1か月以上過ぎて毎行っていくと、すっかり自信もついて自分でできるようになってきています。プールの後、水着を自分で脱いだり、着替えも一人でどんどん進めていく姿に、とても成長を感じます。最後に脱いだ水着を先生の所に取りに来て自分でプールバックに入れてロッカーに入れています。

ちょうちんづくり

和紙を少人数で三角に折って、その折った和紙（子どもたちは、おにぎり！と言っていました）を、4色の絵の具に浸して染め紙をしました。

ダイナミックに手にも絵の具がついてしまうくらい、和紙を絵の具の中に入れている子もいれば、ほんの少し浸す子もいて、それぞれの個性が出て、素敵なものができました。

それを先生と一緒にハサミで切り込みを入れて素敵なちょうちんのできあがり！色々な模様を名前の短冊を付ける前から子どもたちは自分のちょうちんがどれなのかわかっていた様です。夏らしい制作ができましたね。



今月の活動

- ・残暑が厳しいと思われますので、引き続き水あそびや泥んこ遊びを楽しんでいきたいと思えます。
- ・秋の食物や昆虫にも興味が持てるように、気候を配慮しながら散歩に出かける予定です。



泥んこあそび

お着替えをしないで、裸足で遊び始めるといつの間にか、全身泥んこに……。子どもたちは、泥んこ遊びが大好きです。ぱんだ組やきりん組と一緒に園庭を使う中で、ダイナミックに遊んだり、川を作ったりする年長児の姿がとても刺激になっているようです。



避難訓練

毎月、園全体で避難訓練をしています。火災や地震などの想定をして、事前に子どもたちに話をして確認しながら行っています。放送が入ると、それまでしていたことをピタッとやめて、放送を聞いて机の下に入ったり、担任の前に集まったり……。9月は防災の日もありますので、防災頭巾のかぶり方、避難靴の使い方など、丁寧に説明をして日頃から災害に備えたいと思います。